

収穫期予測第3報・みつ症予測(7月29日現在)

令和8(2026)年8月3日
栃木県農業総合研究センター

農業総合研究センターにおける収穫始は第2報(7月21日発表)から変わらず、**幸水が8月10日、豊水が8月27日**と予測され、幸水、豊水ともに**平年より7日早い**と予測されます。
また、**豊水のみつ症の発生程度は「中」**と予測されます。収穫遅れに注意しましょう。

1. 農業総合研究センターにおける収穫期予測

品種		収穫始			収穫盛			(参考) 満開日
		本年	平年差	昨年差	本年	平年差	昨年差	
幸	水	8/10	-7日	-8日	8/21	-7日	-6日	4/12
豊	水	8/27	-7日	-12日	9/9	-7日	-13日	4/11
にっこり		10/7	-1日	5日	10/18	-3日	-2日	4/8

※平年差、昨年差がーは早まることを、＋は遅れることを示す
※4月1日～7月28日までの気象データにより予測

2. 農業総合研究センターにおけるみつ症予測(豊水)

- ・豊水のみつ症の発生程度は、「中」と予測されます。
- ・満開日から38日間の平均気温は平年より1℃高く推移し、収穫前60日～41日の平均気温は平年より0.4℃低く推移したためです。

予測値	発生程度
1.6	中

※発生程度は予測値に基づき以下の区分とする
微:0～1.0未満
少:1.0～1.5未満
中:1.5～2.0未満
多:2.0以上

予測に用いた気温	今年	平年	平年差
満開日から38日間の平均気温 ^z	17.3℃	16.3℃	1.0
収穫前60日～41日の平均気温 ^y	24.6℃	25.1℃	-0.4
【参考】満開後100日の果実比重	1.036	1.036	0.000

^z:この期間の気温が**高い**とみつ症の発生率が高くなる

^y:この期間の気温が**低い**とみつ症の発生率が高くなる

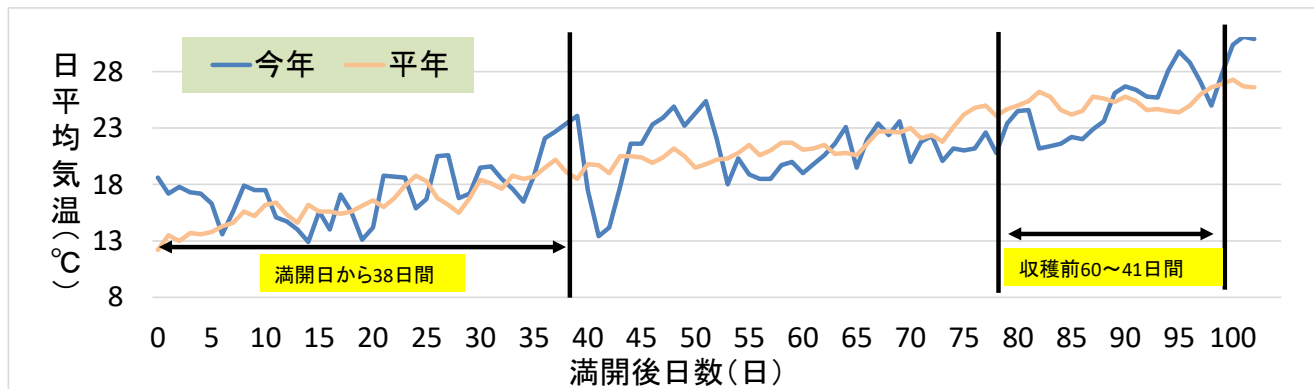


図 豊水満開後の平均気温の推移(宇都宮市)

今後の気象に十分注意するとともに、高齢樹や樹勢の弱い樹などでは、果実の軟化が進みやすく、果肉障害が発生することがありますので、収穫が遅れないように注意しましょう。